

Reveal the Details that Matter
PlasmaQuant 9100
ICP 発光分光分析装置

Inductively Coupled Plasma Optical Emission Spectrometry



全てを明らかにする – PlasmaQuant 9100 シリーズ

高性能な ICP 発光分光分析装置を是非ご自身でお確かめください。
革新的なハイエンドテクノロジーをご体感いただけます。

最高の信頼性

- 他に類を見ない高分解能光学系
- 干渉のない微量元素分析
- 妥協のない輝線の選択
- 測定までの迅速な準備

便利な機能

- トーチの取り扱いが容易で、装置の稼働時間が増大
- 優れた分析性能で、幅広いアプリケーションに対応
- コストパフォーマンスに優れた運用
- 位置合わせ不要なトーチセッティング

柔軟な測定

- 妥協のない最適プラズマ観測モード
- 最高の感度を実現するアルゴンニュートラルカウンターガス
- 1回の測定でサブ ppb から % までの幅広いレンジを検出
- サンプルの前処理を最小限に抑える

生産性の向上

- あらゆるマトリックスを分析するための優れたプラズマ堅牢性
- サンプルの希釈を必要としない優れた確度と精度
- アプリケーションの柔軟性
- すべてのマトリックスで低い検出限界





アクセサリー

用途別サンプル導入キット

- 標準キット (低マトリックスサンプル分析用)
- 高塩濃度用キット (生理食塩水や高マトリックスサンプル分析用)
- 有機溶媒キット (石油・石油化学製品分析用)
- フッ酸キット (フッ化水素酸を含むサンプル分析用)

測定の自動化

- 水系サンプル用オートサンプラー
- 高揮発性有機溶媒用オートサンプラー
- 高粘性有機溶媒用オートサンプラー
- オンラインおよびオフラインの自動希釈オートサンプラー
- 水系・油系サンプルの迅速なサンプル導入システム

水素化物システム

- HS PQ Pro (水素化物形成元素の超微量分析用)
- HS PQ (水素化物と水素化物以外の元素の同時分析用)

豊富なサンプル導入アクセサリー

- 同軸、パラレルパスおよび異なる材質の特殊ネブライザー
- 超音波ネブライザー
- 温度制御されたスプレーチャンバー
- アルゴン加湿器

ICP-OES におけるベンチマーク

最も繊細な分析に精確性、簡便性、信頼性を提供します。

幅広い測定範囲とサンプル前処理の軽減により、精度、生産性、使い易さが向上します。

信頼性の高い性能とメンテナンスコストの低減

Vシャトルトーチはすべてが取り外し可能なプラグアンドプレイ設計で、メンテナンスを容易にし、トーチの操作手順を最小限に抑えます。個別に交換可能なトーチは消耗品のコストを削減しながら、柔軟性を最大限に高めます。

レールガイドにシャトルを固定すると、すべてのトーチガスが自動的に接続します。シャトルをレール上にスライドさせて、サンプリング位置に移動します。このセットアップにより位置を合わせる必要がなく、トーチを素早く取り付けることができるため、装置の可用性が向上します。

プラズマを垂直方向に配置することで、高濃度のサンプルでも測定できるため、精度が向上し、ブランク値が最小限に抑えられます。また、前処理なしであらゆるサンプルの分析を可能にします。たとえ困難なサンプルでも、目詰まりや煤の形成のない優れたプラズマ性能を長期的に維持できます。

妥協のない柔軟なプラズマ観測

微量元素や主成分の分析には、異なるプラズマ観測モード（ラジアルおよびアキシヤル）を一つのメソッドで、任意の輝線に適用する柔軟性が必要です。デュアルビュープラスは、サブ ppb から%オーダーまでの含有量を同時に分析するために、すべてのサンプルにおいて、2+2 プラズマビューを自由に選択できます。どちらの観測モードにおいても自動減衰器を使用することで、ICP-OES の測定範囲を最大限に広げます。

最新のアルゴンニュートラルカウンターガス技術によって、低温プラズマテールからのスペクトル干渉は除去され、プラズマの安定性が損なわれることも、分析ゾーンの長さが短くなることもありません。デュアルビュープラスは、すべてのアプリケーションにおいて前処理を最小限に抑え、最高の感度と生産性の向上を実現した堅牢な微量元素分析を可能にします。

限界を超える

どのようなサンプルマトリックスにおいても、信頼性の高い安定したプラズマ性能を維持することは ICP-OES の課題です。PlasmaQuant 9100 の高周波ジェネレーターは、高マトリックスの直接分析を含め、あらゆるサンプルが測定できるように設計されています。対応するアプリケーションが大幅に拡大されただけでなく、メソッドの堅牢性、精度、生産性が向上し、マトリックス固有の検出限界が低くなり、サンプル前処理の必要性が低減されました。四重管の誘導コイルを使用したフリーランニング 40 MHz パワーチューブジェネレーターは、700 ~ 1700 W の範囲の出力を効率よく、非常に長いプラズマへ容易に伝達します。これまでプラズマを維持することが難しかった塩水、高濃度金属、揮発性有機物などの工業分析に必要な高出力設定を可能にしました。迅速なウォームアップにより、プラズマは数分以内に安定し、コストパフォーマンスの高い分析ができます。



Vシャトルトーチ、高周波ジェネレーター、デュアルビュープラス、高分解能光学系を含むPlasmaQuant 9100の主要コンポーネント図

10-year WARRANTY

Optical Components

analytikjena

すべてのページをご覧いただくには、下記のリンクよりダウンロードをお願いいたします。

[ダウンロードはこちら](#)